平成27年度 第4回合志市総合政策審議会

~合志市まち・ひと・しごと創生総合戦略について~

日時	2015/9/28
場所	ヴィーブル 中央公民館 研修室
時間	9:30 ~ 11:50
議事録執筆担当者	安影 美奈子

議事録

合志市総合政策審議会:住民代表17名

政策課 :	坂本	政誠	工藤	一伸	杉村 輝彦	西村	緑
弊社 :	岡村	洸斗	安影	美奈子			

議事内容

①人口ビジョンの概要(合志市1)

※別紙「合志市人口ビジョン(素案)の概要」を基に

②意見聴取

(委員1)

- ・合志市独自のブランド、人口(出生率)を増加させるための具体的なビジョンや戦略はあるのか。
- →総合戦略p10 「市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標として掲げている。(合志市1)
- →健康都市こうし推進事業として、今後、健康づくり+地域経済の好循環を目指す産業を構築していく。(合志市2)
- →女性の創業支援に力を入れていく。現在、女性経営者への意向調査も行っており、
- 子育てしながらでも働きやすい環境を作るため、サポート体制づくりに反映させていく。(合志市2)

(委員2)

- ・合志市は熊本市より地価が安く、子育て支援が手厚いという理由で転入してくる人が多いが、 雇用の受け皿がないため、市外へ働きに出る人も多く、昼夜間人口の差が大きい。
- ・市街化調整区域の規制緩和ができていないので、企業が進出できない。
- ・総合戦略で掲げられている目標に対する具体的な案が見えにくい。身近な問題を細分化して解決していく必要があるのではないか。
- →「合志市まち・ひと・しごとアンケート」でも、合志市の子育て支援への評価の高さが伺えた。

昼夜間人口の差はだいぶつまってきてはいるが、雇用創出はしていかなければならない。(合志市2)

(委員3)

- ・現状、合志市の人口が増加している根底には、主に子育て支援に関する手厚い策があるが 子どものためだけではなく、仕事面でも合志市に転入したい人が増加することが大事ではないか。
- →合志市だけでなく、周辺地域との連携も大事だと考えている。(合志市1)
- ・若い世代が子どもを生み、育てたいと思うようなマインドづくりも大事ではないか。
- →「合志市まち・ひと・しごとアンケート」では希望する子どもの数は2~3名という結果が多かった。 行政の方で、その希望をかなえる条件をいかに整備できるか。(合志市2)

(委員4)

- ・ベトナムやネパールから合志市に転入してきている人がいるが、就労人口等に反映されているか。
- →今回の人口ビジョン、総合戦略では加味していない。(合志市1)
- 道路等の基盤整備についての内容は盛り込まないのか。
- →今回の人ロビジョン、総合戦略には盛り込んでいないが、今後の基盤整備を見越した表現の仕方は検討する。(合志市1)
- ・全国で各種試験場の移転等が話題となっている。合志市にも既に試験場があるが、企業の誘致は進まないのか。
- →既に試験場があるがゆえに新規受け入れする場合は調整が必要。
- 水俣など、調整の要らない地域の方が企業誘致もスムーズに進んだのではないか。(合志市1)

(休憩)

R-CONNECT

【本社】 〒860-0059 熊本県熊本市西区野中1-6-10 TEL: 096-273-6029 FAX: 096-342-6958

平成27年度 第4回合志市総合政策審議会

~合志市まち・ひと・しごと創生総合戦略について~

日時	2015/9/28
場所	ヴィーブル 中央公民館 研修室
時間	9:30 ~ 11:50
議事録執筆担当者	安影 美奈子

議事録②

合志市総合政策審議会:住民代表17名

政策課 :	坂本	政誠	工藤	一伸	杉村 輝彦	西村	緑
弊社 :	岡村	洸斗	安影	美奈子			

議事内容

③総合戦略について(合志市1)

- ※別紙「まち・ひと・しごと創生総合戦略~元気・活力・創造のまち「健康都市こうし」~素案」を基に
- ※補足(合志市2)
- L内容を細かく決めすぎてしまうと予算がとりにくくなる可能性があるので、抽象的な表現をしている部分もある。
- □有識者会議にて、KPIの内容が細かすぎるという意見が出たため、現在修正中。

④意見聴取

(委員5)

- 合志市は農業中心のまち。
- ・特区申請して学園都市を作るなど独自のアイディアを持ち、県や国を動かすことが必要ではないか。
- →九州地方整備局に問い合わせ、国が音頭をとるかたちで、県と合志市が参加した、まちづくり会議を行った。 結果、御代志地区の市街化調整区域の緩和がなされた。竹迫のまちづくりも進んでいる。(合志市3)

(委員6)

- スマートインターを整備するには用地買収を進める必要があるのではないか。
- →北熊本スマートインターのルートが決まった(大津~合志~熊本)が、整備時期については熊本市が決定するので 合志市としてはそれを待つ状態。北熊本SA付近は市街化調整区域で地価が安く、地権者との交渉が進んでいない。(合志市1)
- 子育て支援は、女性に対してだけでなく男性に対しての内容も必要ではないか。
- →総合戦略は、男性への支援よりも女性に特化した内容としている。(合志市1)
- →今後、官民広域連携により組織された「肥後六華の會」で女性目線の政策提言をしていく動きがある。(合志市2)
- ・総合戦略は若年者を対象とした施策が多いように感じる。高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりも必要ではないか。
- →高齢者の地方移転の件など、今回の総合戦略には盛り込んでいないが検討必要。(合志市2)
- →高齢者の働ける環境づくりは必要。(合志市2)

(委員7)

- ・健康でいることは医療費の削減にもつながる。各区長を通してウォーキングの推奨などしていく必要があるのでは。
- →健康都市こうし推進事業としてヘルスケア産業の基盤整備を進めている。(合志市1)
- →上記事業の概要説明:公園などに設置された読み取り式カードを利用して運動に応じたポイントを付与。 ポイントに応じて、地元物産館で買い物ができる等、運動への動機付けを行う。医療機関とも連携。(合志市2)

(委員8)

- ・自身がたまごの生産をしており、「クラッシーノこうし」に出品している。他の出品者との研修会や品質向上のための努力を重ね 売上が伸びてきているが、新しく物産館が隣にできるとのことで、売上の低下を懸念している。
- →物産館の建物は隣にできるが、出品内容は、現在出品されているものとかぶらないようなものを置き より合志市のものの消費が拡大するような方向で進められている。(合志市2)

(委員9)

- ┣・総合戦略p5 子育てに不安や負担を感じている親は現状どれくらいいるのか。
- →現状50~60%と見られる。今後、現状の数値を入れ込んでいく。(合志市1)

⑤その他

その他意見は現在開催中のパブリックコメントでも受付中。

R-CONNECT

【本社】 〒860-0059 熊本県熊本市西区野中1-6-10 TEL: 096-273-6029 FAX: 096-342-6958